

その他の小売業における作業床、歩み板を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	7~8	食堂厨房内でボイル野菜水切りボール（直径約50cm）を両手で持ち、洗浄ブースへ移動中、左へ曲がる際、軸足の左足が右方向へ滑り転倒し、左足首をひねり損傷する。	43	100~299
2	7~8	出勤時従業員入口前の坂道で滑って転倒し、右手をついたため。	59	100~299
2	18~19	本社の会長室で、ストーブの元栓が閉まっていることを確認し身体の向きを変えた時、ストーブの下に敷いてある板が右足がひっかかり、転んでしまい、股関節を骨折した。	73	1~9
2	8~9	当社惣菜調理場の中にて調理したお弁当を陳列するため、手にお弁当を5つ持ち転倒へ運んでいる際、調理場の床に調理油が飛んでいて滑りやすくなっていたため、滑って体勢を崩し後方へ転び、腰を強く打って負傷した。	64	50~99
2	8~9	事業所冷凍庫内において、荷物を運び出そうとした時に、床の凍っていた所で滑ってしまい、その際右足をひねり負傷した。	40	—
2	8~9	農産バックヤードに於いて被災者はバックヤード内を移動していた。バックヤード中央部には会所があり、会所の蓋下にカウンタークロス（ふきん）を敷いて、細かい野菜クズ等がカウンタークロス上に集まるようにしていたが、カウンタークロス4片が蓋からはみ出している状態になっており、被災者はそのはみ出したカウンタークロスに躓き転倒し右膝を強打し、右大腿骨を骨折した。	63	—
		土間（作業場）に魚のアラや脂が落ちていたのに気付かず、出していた皿盛の魚が		50

2	12~13	戻って来たので作業台に持って行こうとし滑って手をつき痛めた。	69	~ 99
2	12~13	商品（弁当、総菜）販売場所より厨房へのフロアで歩いていた時、洗い物（皿）を腕に抱えてちょっと横を向いた為フロアに置いてあったダンボールに躓いて皿を腕にかかえたまま膝から転倒した。	66	1~ 9
2	8~9	売場でシフトを確認しレジに移動しようとした際、配線コードに引っかかり転倒した。右手首・左手首・右膝・左膝を打撲した。	56	100 ~ 299
3	13~14	スーパーのレジを担当していたところ、お客様の問い合わせで商品棚に向かう際、つまずいて転倒した。	56	50 ~ 99
3	20~21	葬儀準備のため、テーブルクロスをセットをしているとき、後ろにあるイスに足をひっかけて、祭壇の角に頭をぶつけて負傷した。	58	100 ~ 299
3	12~13	社員食堂の洗浄室において作業をしていた際、側溝の蓋が動いて隙間ができ足をとられ転倒し、膝と額と左肩を強打し肩を骨折した。	55	50 ~ 99
3	15~16	施設内厨房の食器洗浄コーナーの溝を清掃するため、他の社員が溝蓋を開けた状態にしており、それを知らずに（食器カゴを抱えてた為足元が見えなかった）通過しようとした際、左足が溝にはまり、足首に強い衝撃を覚え、自力では歩けない状態となった。	66	10 ~ 29
4	15~ 16	清算後、お客様の買物カゴを商品を詰める台に運ぼうとした際、つまずき右額部分を強打した。	68	50 ~ 99
4	18~ 19	資材館台車売場に於いて、上置き台（高さ90cm）に昇り展示用のリヤカーを設置した後、上置き台より飛び降り着地した時に体のバランスを崩して転倒し、咄嗟に左手を床に着き、左手首を骨折した。	54	50 ~ 99

4	11～ 12	会計のお客様の対応のため、急いでレジに向かった際、足がもつれて転倒し、床に左手をつき、左肘の骨折及び左手首の打撲を負った。	56	10 ～ 29
4	7～8	盛り付け室内で清掃後の片付けをしている際に歩行中転倒し、床面で右手首打撲、頭部打撲及び内出血にいたった。	66	100 ～ 299
5	14～ 15	昼休憩時間中、食堂フロア内をフロア用のスリッパを履いて食事をとりにカウンターに行く途中、昼食提供時の食器洗浄時のシンクからの跳ね水が床に飛んでいるのに気が付かず、歩行した際に滑り転倒し、背中と頭を打った。	43	10 ～ 29
5	10～ 11	顧客宅において被災者が庭木の手入れ作業中、樹木の様子を見るために後退した際に擁壁（高さ1m）を踏み外し転落し、U字溝等コンクリートに背中左側を中心に強打し、肋骨左側9、10番を骨折した。	44	10 ～ 29
5	19～ 20	ベーカリー作業場のフリーザー内で積まれた荷物を下ろしている際に、フリーザー内の床が滑り易くなっており、滑って右足をくじいた。	33	300 ～ 499
5	10～ 11	4Fフロアにて、傘の雫で足を滑らせ、左足首を捻り捻挫した。	52	1～ 9
5	12～ 13	出勤時に納品口に水が溜まっていたため転倒し、床に右腕を強打し骨折した。	58	100 ～ 299
5	17～ 18	デリカ部作業場にてコロツケを揚げている時に、離れた場所からフライヤーに小走り近付いた時、床にこぼれていた少量の油で足を滑らせて、フライヤーの縁で右脇腹を打ってしまった。	67	100 ～ 299
5	10～ 11	仏壇移動先において、仏壇の運搬中に玄関石畳の段差に誤って右足を引っ掛けて捻った。	51	10 ～ 29
	17～	マネキンの着せ替え作業中、服を着せたマネキンの全体のバランスを確認しようと		100

5	18	少しずつ後ろに下がっていたところバランスを崩し転倒し、受け身をとった際に右手首を骨折した。	19	～ 299
5	17～ 18	マネキンの着せ替え作業中、服を着せたマネキンの全体のバランスを確認しようと少しずつ後ろに下がっていたところバランスを崩して転倒し、受け身をとった際に右手首を骨折した。	19	1～ 9
5	11～ 12	店舗内で冷凍庫から商品を取り出す際、冷凍庫の取っ手を持ち扉を開けようとして力を入れたときに手が滑り、後方に転倒してしまった。開店準備中だったため、後方に野菜コンテナ（プラスチック製50cm×40cm、高さ40cm）が置いてあり、そこに右脇腹を強打した。その後、痛みはあったが仕事を続けた。	66	10 ～ 29
5	11～ 12	鮮魚作業場にて清掃中、床のぬめりで転倒して右手首を骨折し、右腕を打撲した。	66	30 ～ 49
5	9～ 10	朝の積み込み時に、プラットホームとトラックの荷台の間にある15cm程の隙間に足を滑らせ落下し、左手で体を支えた際に骨折した。	35	10 ～ 29
5	11～ 12	店舗内の調理場で米の研ぎ汁を排水する作業の際、米の研ぎ汁を排水するためマンホールを空けていて移動する時に足を突っ込んで倒れ、手を強打して左手の甲を骨折した。	42	10 ～ 29
6	15～ 16	作業前の発泡スチロール置場の床が濡れており、通行した際に滑って転倒した時、右手を床について体を支えた。当日痛みはなかったが、翌日に痛み、しびれが出た。	55	100 ～ 299
6	11～ 12	当該事業所において、被災労働者が、昼食の配膳が終わったため配膳車を引いて病棟の廊下を移動していた際、人通りが多かったため配膳車を止めて待機しており、人がいないことを確認して動き始めたところ、足がもつれてしまい転倒した。前のめりに転んで両膝を床に強打し、負傷したものである。	61	10 ～ 29
6	9～ 10	店内（日配コーナー）で日配品出し中に、床に置いてあるダンボールに躓いて、商品が置いてある所に左胸部、左腕を打った。	49	50 ～

				99
6	19~ 20	床の清掃中に、アルコールを使用して足を滑らせた際、足（踝）を骨折した。	34	1~ 9
6	12~ 13	店舗1階の青果バックヤードにて、ステンレス製の排水溝の蓋が濡れていることに気付かず、蓋の上を歩いたところ、足を滑らせ転倒し、右手首を捻った。	64	50 ~ 99
6	8~9	レジの準備のため、菓子売場通路を通行中、水拭き清掃後の床拭き残しに足を滑らせて転倒し、腰を強打した。	68	500 ~ 999
7	11~12	厨房内で食材を運んでいる時、何かにつまずいたがトレーを持っており両手がふさがっていたため、転倒し右膝内側靭帯を損傷した。	56	1~ 9
7	8~9	当日、冷蔵庫に製品を納入する作業をしている際、フロアが濡れていたことに気がつかず、足を滑らせ転倒し、左手首を負傷した次第である。	57	1~ 9
7	11~12	品出しを終えて空の段ボール等を台車に積んでバックルームに運び入れていた時に、入り口の段差を乗り越えた際に台車に積んであった段ボールが崩れ落ちた。落ちた段ボールを拾い集めているときにバックルームに置いてあった荷物に躓き左足をひねった。	49	—
7	11~12	当社店舗セルフレジ横において、セルフレジアテンダント業務中に、カウンター横のペットボトルケースに躓き転倒し負傷した。	52	30 ~ 49
7	16~17	アジフライを揚げ終え、ザルからバットに移し替える際、床に敷いてあったダンボールにつまずき、フライヤーに左腕を突っ込んで左肘付近から左手首にかけて温熱熱傷した。	40	50 ~ 99
7	8~9	スイングドア付近にて、バックヤードから店内へ商品陳列に行く際に、什器から水漏れが発生し、拭き取りをしていたとき、水で濡れていた床で滑り、前のめりに転倒し、左膝を床に強打し、左膝蓋骨骨折を負った。	54	30 ~ 49
	15~	百貨店1Fのゴミ廃棄箱にゴミを投入する際、薄暗かったため足元の状況が確認で		10

7	16	きず、足を滑らせて転倒した。その際、通常は置いてない箱に立て掛けてあった大きな角材に接触し、角材が倒れて足に当たり骨折した。	68	～ 29
7	10～ 11	加工場にて荷物の積込作業中、荷物に躓き転倒し、右脇腹・右背中・左膝・左足首を打撲し、肋骨を骨折した。	58	10 ～ 29
7	9～ 10	当社出先の事業所内、厨房洗浄室の下膳車プールにて、朝礼に行こうと移動していたとき、コップの蓋が落ちていたので、拾おうとして右に体重がかかり、体のバランスが崩れ、右横方向に転倒し、右腰から足を打ちつけて大腿骨を骨折した。	67	30 ～ 49
7	14～ 15	鮮魚部の冷蔵庫で、箱に入った商品（塩干物）を出し入れする作業をしていたとき、冷蔵庫に入って右側の商品を載せて置いてあった台車に右足を引っ掛けてしまい、前のめりに転倒した。転倒の際、両肘・両膝をコンクリートの床に強く打ちつけ、右肘・両膝を打撲し、左肘を骨折した。	65	50 ～ 99
9	10～ 11	切花売場バックヤードにて、ゴミを捨てようとゴミ袋を用意しようとした所、床に折りたたんで置いてあった段ボールに足を滑らせ、転倒しないよう踏ん張った際に左ひざを捻り負傷したものである。	56	100 ～ 299
9	10～ 11	住宅資材を現場に搬入する際に足を滑らせ転倒し、右足のくるぶしを骨折した。	20	1～ 9
9	11～ 12	納品されたとんかつのダンボールを冷蔵庫に運んでいた際、冷蔵庫前に置いてあった段ボールにつまずき前方に転倒、冷蔵庫内の棚に頭をぶつけ右眉毛の上あたりを6針縫ったものである。	62	10 ～ 29
9	8～9	雨天時、就業時間前に派遣先事業所内の廊下で足を滑らせ転倒。転倒時、腰部・臀部・左手首等を強打し受傷した。	42	100 ～ 299
9	16～ 17	駐車場から厨房へ行く途中の溝を乗り越える所で、濡れた枯葉に足をすべらせてしまい、前方に手をつけて転倒したが、膝をつけて、右足首を捻挫してしまった、後日、骨折と判明した。	65	10 ～ 29
	10～	精肉加工場において、被災者が鶏肉加工作業中、トレーを取る為に移動する際、床		30

9	11	がぬれておりさらに肉片が落ちている場所を踏んでしまい誤ってすべって転倒、右足をひねり負傷した。	56	～ 49
10	8～9	メガネのレンズを加工中、工具が車の中にあるため取りに行こうとし、小走りに店の玄関を出たとき、高さ5cm程の段を踏み外し、転倒、下がコンクリートのため、左足大腿骨、骨折。	58	1～ 9
10	14～ 15	団地店内において、入り口付近で作業中、入り口マットが雨の為、濡れており、足を滑らせ転倒。その際、右足側を地面に強打し負傷したもの。	44	10 ～ 29
10	9～ 10	店内1階青果売場多段ケース前にて、自動洗浄機で掃除したセラミック床に小さな水油が残っていた為、滑って転倒した際、長ネギを腕で抱えており、手をつくことができず、左肘を強く打ち受傷した。	61	50 ～ 99
10	9～ 10	事業場において開店前店内清掃作業中に、清掃用具につまずき転倒し、頭部に軽い打撲と額に裂傷を負った。	70	1～ 9
10	8～9	自家用車で出勤し、ショッピングセンター敷地内の従業員駐車場に車を置き、授業員入口に向かう途中、通路に工事用のマットが敷かれており、でこぼこしていたため右足首を捻った。	58	1～ 9
10	20～ 21	正面玄関ウィンドウに於いて、マネキンの着せつけ作業中に、屋外から確認するため、ウィンドウの内部から屋外へ移動しようとしたところ、足を滑らせ転倒。その際、ウィンドウと通路の境目にある50cmの段差に後頭部を強打し負傷。ウィンドウ内部の床は滑りやすい素材であり、靴下で作業をしていたため、転倒してしまった。	19	1～ 9
10	13～ 14	作業場内を通行中、床面が濡れており、足を滑らせて転倒した。転倒する際に木製の台で上半身（胸・脇）を打ち骨折した。	67	1～ 9
10	22～ 23	閉店後、その日の売上を事務所に入金しに行くため廊下を走っていた。このとき駅に向かう乗り合いタクシーの時間が迫っており、急いでいた為、廊下の角を曲がるときに滑って転んだ。荷物が多かったため、手をつくことが出来ず、顔と体から転んだ。	42	1～ 9

10	11～ 12	小学校の調理室で調理準備中に歩いていてつまずき、左足の側面にひびが入ったもの。	35	1～ 9
11	9～ 10	ヘルプ先店舗の厨房で、調理補助中、紙スプーンをトレーへ置く作業をしている時、床が濡れていて滑り易くなっていたことに気付かず、側溝の上ののってしまい滑って仰向けに転倒した。転倒時に濡れた床に右手をつき、右手首を骨折する怪我を負った。	42	1～ 9
11	6～7	業務終了後、工場から事務所に業務終了の報告をする為に、サービス工場の前を通った際に、床の上の油で足を滑らせ、転倒し、右腕を強打したものである。	33	10 ～ 29
11	11～ 12	自転車で新聞代の集金業務中、駐車場で、転倒していた自転車を起こそうとした時、突然突風にあおられ、バランスを崩し、自転車を抱えるようにして横向きに倒れ右腰、下肢を強打し負傷したものである。高層マンションが建ち並んでおり、普段からビル風が強く、この日は特に突風が強く吹いていた。	66	100 ～ 299
11	18～ 19	店舗内において商品の販売を行っていたところ、テーブル（揚げ物を置く台）の角部に右足を引っ掛け転倒し、その時左手を床に強打し負傷した。	66	1～ 9
11	16～ 17	店内のサービスカウンターにおいて、買い物カゴ用キャリアにPOPを取り付けた後、定位置へ戻そうと動き出したところ、床に直置きしてあったダンボール箱に躓いて転倒した。勤務を続けたものの痛みが治まらず、退勤して病院へ行ったが、診療時間外だったために翌日受診するよう病院から指示され、受診した。	49	30 ～ 49
11	16～ 17	店内作業場において、食洗機で食品を洗浄作業中、濡れて滑り易くなっていた床で転倒した。その際、立ち上がる時に床に左手をついた時に手首を痛めた。	61	50 ～ 99
11	9～ 10	店内、厨房でお弁当を製造し、売場に運ぶ為歩いていた。途中で滑ってしまい両手がふさがっていたこともあり、腰、お尻から転んだ。	20	1～ 9
11	15～ 16	自社店舗内のバック台で値付けが終わり、次の作業へ移ろうと足を踏み出した時、ラップ包装機の電源コードに右足が引っ掛かり転倒した。その際、左膝と左足親指を捻ってしまい受傷したものである。	60	10 ～ 29

12	15~16	売場床清掃の際、モップで通路を拭いていたところ、足が滑って転倒し、左手首を骨折した。	52	10 ~ 29
12	18~19	厨房でガス台掃除の際、ガス台脇下からはみ出していたコードに足を取られつまずき、右手、左膝を床につき負傷した。	68	1~ 9
12	21~22	クーラー内で、ドロップのリクエストの用紙を記入していた際に、床に落ちていたラップに足が引っかかり、転倒してしまった。	54	300 ~ 499
12	19~20	閉店後帰宅する際に、シャッターを閉めるつもりが手をすべらせてバランスをくずし転倒し骨折した。	67	10 ~ 29
12	14~15	昼営業後に洗浄室内の側溝を清掃するため側溝のフタがあいているところへ、食器を運ぼうとした被災者が通りかかり、フタがあいていることを失念していて、左足が側溝に落ちてしまった。左足が落ちたときに左膝を床に強打し、骨折した。 (側溝清掃は通常作業で、本人も認識していた。)	50	100 ~ 299
12	10~11	惣菜作業場で、チキンを揚げて店内の売場へ盛付用の皿で運び陳列して、戻る際に天井から水が漏れていて、床が濡れていたため気付かずに滑って転んでしまった。転ぶ際に右後方向きに倒れて、右手を出して受身をしたが、右手と右頭部を強打し、右手首(3ヶ所)を骨折した。	69	30 ~ 49
12	9~10	社内冷凍庫内を大掃除中に庫内の床が凍っていたため滑り、お尻(尾てい骨あたり)を強打した。	46	1~ 9
12	20~21	店舗駐車場で、のぼりを片付ける際に、地面に置いてあった消防ホースに躓き、右手小指を骨折した。	61	30 ~ 49
12	7~8	惣菜の寿司売場の陳列台を清掃中、クリーンキーパーがポリッシャー(床洗浄機)清掃で後ろを通ったあと、移動しようとした際に床に水が残っていたため足を滑らせ、転倒して尻もちをついた。左手にアルコールを持っていたため、左肘を床で	60	50 ~ 99

		強打し骨折した。		
12	8~9	保管場所へ包丁を取りに行き、作業場所に戻るときに、床が水濡れにより滑りやすくなっており、水濡れ箇所で滑って転倒し、負傷した。	57	50 ~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html